賀茂別雷（かもわけいかづち）神社 参拝者用便所

TOTO

外観

檜の無垢材をふんだんに使用した厳粛な雰囲気が漂う外観。屋根に換気口を設けることで、トイレ内に自然換気と採光をもたらしている。

女性トイレ　入口

間接照明が印象的な女性トイレ入口には、京都をイメージしたオリジナルのサインと、設備がひと目でわかる案内図を掲示している。

男性トイレ　洗面コーナー

1ヶ所の洗面器にユニバーサルデザイン対応の手すりを設けた。またベビーチェアを設置し、お子様連れに配慮している。

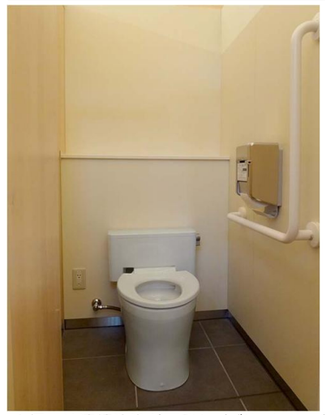
男性トイレ　小便器コーナー

小便器の間には、手荷物を掛けられるフックを設置。通常は乾式清掃だが、水を流してもいいように床に排水口と小便器下に溝を設けている。

女性トイレ　洗面・パウダーコーナー

洗面器の間にクリーンドライを設置することで、手洗い後の床への水垂れを抑えている。パウダーコーナーには、荷物配慮として棚下にフックを設けた。

女性トイレ　大便器コーナー

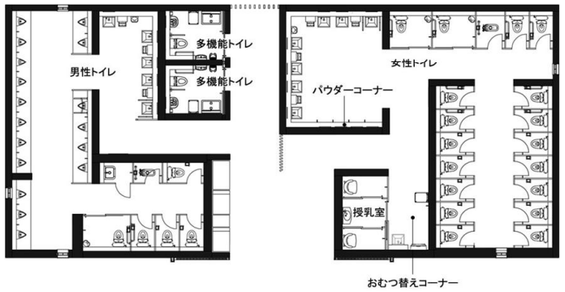


大便器は連続洗浄が可能なパブリックコンパクト便器フラッシュタンク式を採用。

多機能トイレ

トイレ入口には、トイレ使用対象者とその設備がひと目でわかるサインを掲示。車いす使用者やオストメイト、お子様連れなど、さまざまな使用者に配慮した多機能トイレを、左右勝手違いで設置している。

トイレ図面

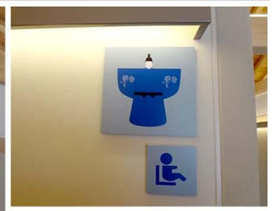


男女トイレともに、ベビーカーごと入れるひろびろブースを設置。女性トイレには、おむつ替えコーナーと授乳室を設けることで、お子様連れに配慮している。

女性トイレ　授乳室・おむつ替えコーナー

結婚式の参列者や七五三詣の参拝者など、お子様連れが多いことから、授乳室とおむつ替えコーナーを設置し、お子様連れに配慮している。

男性トイレ　入口



檜の屋根がダイナミックな空間を演出する男性トイレ入口。京都をイメージしたオリジナルのサインと案内図を掲示している。

建築概要

名　　称	賀茂別雷（かもわけいかづち）神社 参拝者用便所
所 在 地	京都府京都市北区上賀茂本山339
施　　主	賀茂別雷神社
設　　計	株式会社 安藤・間 大阪支店一級建築士事務所
施　　工	株式会社 安藤・間
竣工年月	2017年4月

水まわりの特長

＜建物の特徴＞

賀茂別雷神社は、京都最古の歴史を有し、古代氏族「賀茂氏」を祀る神社。社殿は、国宝に指定される本殿と権殿、そして41棟の重要文化財を含むその他の権殿からなる。平成6年には23万坪の境内全域が「古都・京都の文化財」の1つとして世界文化遺産に登録された。例年5月に行われる賀茂祭（葵祭）には、全国から多くの参拝客が訪れるが、トイレにおいては、器具数が少なく混雑する、器具が老朽化しているなどの問題を抱えていた。そこで、男女トイレの器具数を増やし、さらに多機能トイレを2ヶ所設置するなど、さまざまな身体状況の方に配慮した快適なトイレの建替えを実施した。

＜トイレの特長＞

世界文化遺産である社殿に引けをとらないようなトイレを目指し、檜の無垢材をふんだんに使用したダイナミックなトイレ棟とした。大便器は節水性が高く連続洗浄が可能なパブリックコンパクト便器フラッシュタンク式を採用。小便器は清掃性の高い壁掛小便器を設置。女性トイレには、おむつ替えコーナーと授乳室を設けることで、お子様連れに配慮している。

2017.06 作成　無断複製・転載禁止　（C） TOTO. LTD. 2017 All Rights Reserved　24045